

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 鉄(キューブ), 5N
会社名 : 関東化学株式会社
住所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
担当部門 : 試薬事業本部 企画管理部 資料課
電話番号 : 0120-260-489
FAX番号 : (03)3241-1047
メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp
整理番号 : 20341

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外
自然発火性固体 : 区分外
金属腐食性物質 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分外
皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外

特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)

: 区分3 (気道刺激性)

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策 : 粉じん、ミスト、蒸気などの吸入を避ける。
換気の良い場所でのみ使用する。

救急処置 : 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類および付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。

保管 : 容器は密閉して換気の良い場所で保管する。
施錠して保管する。

廃棄 : 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

单一製品・混合物の区別 : 単一製品

化学名又は一般名 : 鉄
成分及び含有量 : 鉄 99.999%以上
化学特性 (示性式) : Fe
官報公示整理番号
化審法 : 適用外
安衛法 : 一
C A S N o . : 7439-89-6

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合 : 粉末状の鉄が付着した場合は、直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合 : 粉末状の鉄が眼に入った場合は、直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合 : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末・二酸化炭素、乾燥砂、泡
使ってはならない消火剤 : 水
特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
消防を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和 : 拾い集めて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策 : 皮膚に付けたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。
保管
適切な保管条件 : 容器は密栓して冷暗所に保管する。
安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。
管理濃度 : 設定されていない
許容濃度
日本産業衛生学会 (2009年度版) : 1mg/m³(吸入性粉塵)
4mg/m³(総粉塵)(酸化鉄として)
ACGIH (2009年度版) : 5mg/m³(ヒューム)(酸化鉄として)
保護具

呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する
手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用する。
眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 角状
色 : 灰黒色-黒色
臭い : 無臭
沸点 : 2730°C
融点 : 1535°C
引火点 : データなし
密度 : 7.86g/ml (20°C)
溶解性
溶媒に対する溶解性 : 水 ; 不溶
有機溶媒 ; エタノールに難溶

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件で安定である。
反応性 : 粉末状の鉄は、湿気により酸化蓄熱し、赤熱することがある。

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口 : 区分外
経皮 : データ不足のため分類できない。
吸入 (蒸気) : データ不足のため分類できない。
吸入 (粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない。
ラット 経口 LD50=30g/kg
ラット 腹腔内注射 LDLo=20mg/kg

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
皮膚に対する刺激性は少ないので、区分外とした。

眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 区分外
眼を物理的に刺激するが、区分外とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない
皮膚感作性 : データ不足のため分類できない

生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない
発がん性 : データ不足のため分類できない
生殖毒性 : データ不足のため分類できない

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : 呼吸器への刺激のおそれ(区分3)
鉄自身の毒性はほとんどないが、粉塵を吸入すると、鼻、のど、気管が刺激される。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : データ不足のため分類できない

吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 水生毒性（急性）: データ不足のため分類できない
水生毒性（慢性）: データ不足のため分類できない

残留性／分解性 : 微生物などによる分解性はない。

生態蓄積性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 土中に埋立処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制 適用法令なし

国連分類 : 分類基準に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 非該当

16. その他の情報

引用文献 化学大辞典 共立出版社 (1963)

化学物質の危険・有害物便覧、厚生労働省安全衛生部監修 中央労働災害防止協会 (2000-2001)

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
Van Nostrand Reinhold Company (1984)

危険物ハンドブック、ギンター・ホンメル編 シュプリンガー・フェアラー
ク東京 (1991)

15710の化学商品、化学工業日報社 (2010)

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。